

「ごあいさつ」

平成 30 年 1 月 吉日

宮崎県支部長 吉田 康子

会員の皆様には、2018 年の新春を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

また日頃から女子連に対し多大なるご理解とご協力を賜りまして、有難うございます。

昨年 日本女子テニス連盟は、50 周年を迎えました。(宮崎県支部 37 年) その間のボランティア活動、子供達と女子のテニスの普及等の功績を認められ、I O C の「女性とスポーツ賞」を受賞しました。誇らしく思い、ここにご報告申し上げます。

宮崎県支部としては、昨年度ピンクリボン決勝大会で、ベスト 8 という輝かしい成績でした。日頃の練習の賜物と思います。残念ながら、全国レディースと九ブロは惜敗となりましたが、今後さらに皆で切磋琢磨してレベルアップしていくと思います。

また、昨年は台風の影響により 2 つの大会の延期を余儀なくされ、皆様にはご迷惑をお掛けしました。

しかしながら、支部のホームページやフェイスブックの活用により、今までよりも迅速に情報を伝達出来ていたのではないかと思います。

全国決勝大会(全レ、ピンク、九ブロ、桑名杯)での最新情報等もフェイスブックを通じてお伝え出来たのではないのでしょうか?

今後も積極的に、ホームページやフェイスブックを活用していこうと思っています。

今年度も、女子連主催の大会の充実、会員の増員、審判員の育成を図って参ります。

役員一同、心を一つに全力を尽くして参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。